

教員年間活動計画ならびに報告

【令和6年度】

氏名	徳永 正尚	所属	一般科目(文科系)	職位	准教授
----	-------	----	-----------	----	-----

職務	項目例	割合【%】		活動内容
		計画	実績	
教育	授業担当 卒業研究 専攻科研究 授業改善 教材開発 教科書執筆 など	計画	40	1. 前期・後期それぞれ本科3科目(6クラス)の授業を行う。 2. 英語の基礎力・応用力の育成と協同学習等を通して多角的思考やコミュニケーション力の育成を行う。 3. 校内外の授業研究や実践事例等を通して授業改善に努める。
		実績		
研究	自主研究 外部資金研究(科研費ほか) 共同研究 技術相談 論文・解説・著書学会等発表 特許など	計画	15	1. 学びの共同体, 授業等に関わる研究を継続して行う。 2. 科研の申請を行う。 3. 学会, 研究会等に参加する。
		実績		
学生生活指導	学級担任 学生相談 課外活動指導 コンテスト指導 など	計画	20	1. 担任としてホームルームや面談等を通じて, 生活指導や進路指導を行う。 2. 英会話部顧問として, 外部講師と協力して英語活動を支援していく。また英語プレゼンテーションコンテストの指導を行う。 3. ソフトテニス部副顧問として, 部活動のサポートを行う。
		実績		
校務 / 管理運営	主事, センター長, 室長 学科長, 委員長 学級担任 主事補, センター委員, 室員 委員会委員 など	計画	20	1. 担任としてクラス運営に関わる校務を行う。 2. 英語科主任として, 教科に関わる諸業務の統括, 窓口, 連絡, 調整等を行う。
		実績		
社会活動	学会での活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流活動 学外団体活動 など	計画	5	1. 所属学会, 研究会等への参加を積極的に行う。
		実績		

教員業務内容報告書

報告者氏名		徳永 正尚		所属	文科	職位	准教授	報告年度	令和5年度
分野	計画			実績			記載事項例		
	エフォート	内容		エフォート	内容(計画からの変更点)				
教育	45	担当科目: 英語1(通年4単位, 2クラス) 英語表現1(通年2単位, 2クラス) リベラルアーツ特論1(半期1単位, 1クラス) リベラルアーツ特論2(半期1単位, 1クラス) 英語の基礎力・応用力の育成 協同学習 授業研究		40	英語はこれまで同様教科書に沿って自主作成教材を作り, 授業の予習, 授業での活動, 復習の流れに積極的に取り組めば学力が伸びるよう工夫した。今年度は特に後半表現活動を増やし, 表現の能力の向上にも取り組んだ。		担当科目名・ 単位数 卒業研究・ 専攻科研究指 導学生数 教育方法改善 内容		
研究	20	科研費申請 授業研究会, 諸研究会の参加		20	・科研の申請を行うことができたが, 改善すべき点, 課題等は多く残された。 ・今年度は参加に加えて, 共同(第二著者)で発表, 論文の執筆を行った。		論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金		
学生生活指導	10	英会話部主顧問 ソフトテニス部副顧問 高専英語プレゼンテーションコンテスト指導		15	・英会話部は部員の数が増え, 活動日も週複数回行うようになり, より活性化した。 ・プレコンでは, 学生の努力が実り, 暗唱部門で九州大会2位に入賞してくれた。		クラブ顧問 コンテスト指導		
校務・管理運営	20	寮務主事補		15	寮務主事補として, 可能な範囲で業務を行ってきた。		主事 その他の長 学科長 委員長 部長 主事補等 担任 委員会委員 部会員		
社会活動	5	所属学会等: 全国英語教育学会 九州英語教育学会 全国高専英語教育学会 福岡県高等学校英語教育研究部会		10	・日程の都合等で参加できないものもあったが, 可能なものは参加した。		所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動		

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。